



議員でつくる広報誌

むかわ議会だより



2p 3月定例会

6p ここが聞きたい！！5人の議員が一般質問

11p 平成27年度予算審査特別委員会

14p 平成26年度活動状況

16p 委員会報告（総務厚生文教常任委員会）

議員表彰

ピカピカの1年生（中央小）

No.34

2015. 4. 30 発行



むかわ町議会

☎054-8660 北海道勇払郡むかわ町美幸 2丁目88番地



議会広報委員会

☎ 0145-42-2486 FAX 0145-42-4994

・企業会計】 (前年比7.9%増)

千116万円 3月定例会

(単位：万円)

会 計 名	27 年度予算	26 年度予算	増減率(%)
一 般 会 計	91億1千157	83億570	109.7
特 別 会 計	国民健康保険特別会計	20億5千780	19億3千653
	後期高齢者医療特別会計	1億2千578	1億3千294
	介護保険特別会計	9億151	8億8千714
公会 営企 業計	上水道事業会計	4億6千851	4億3千819
	下水道事業会計	6億2千449	6億1千389
	病院事業会計	3億7千148	3億5千115

主な事業 鵠川中央小学校校舎改築・学校給食施設整備事業

9億8千428万円

末広団地公営住宅新築事業

1億9千811万円

合併10周年記念事業

566万円

平成27年度第1回議会定例会は、3月15日（日曜日）から18日までの4日間開催し、町長の施政執行方針及び教育長の教育行政執行方針が示されました。また、本会議に予算審査特別委員会が開催されました。5名の議員が一般質問を行い、審議の内容は、同意4件、議案39件、発議1件、請願1件、意見書案3件について審議しました。予算審査特別委員会から報告された審査結果についても全件認定しました。

【同 意】

◆教育委員会の委員の任命につき同意を求める件

むかわ町穂別 久保田夕子氏

◆固定資産評価審査委員会の委員の選任につき同意を求める件

むかわ町田浦 馬場信悦氏

◆固定資産評価審査委員会の委員の選任につき同意を求める件

むかわ町美幸 前田幸男氏

◆固定資産評価審査委員会の委員の選任につき同意を求める件

むかわ町穂別 中村由美氏

全件同意されました

【議 案】

◆町道の路線廃止に関する件
稻里1号線、土地改良事業での橋梁整備のため農道に移管する。

◆東胆振3町介護認定審査会共同設置規約の一部を変更する件
東胆振3町障害程度区分認定審査会共同設置規約の一部を変更する件

◆東胆振3町障害程度区分認定審査会共同設置規約の一部を変更する件
東胆振広域圏定住自立圏形成協定の締結に関する件

◆東胆振3町障害程度区分認定審査会共同設置規約の一部を変更する件
中心都市宣言を行った苦小牧市との定住自立圏形成協定の締結。



夢ふくらませて（鵠中）

平成27年度予算決まる 【一般会計】

総額136億6

◆地域包括支援センターの人員及び運営に関する基準を定める条例案

例を改正。新「教育長」は首長が任命する特別職として給与を定めるもの。

◆指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例案

◆教育委員会教育長の勤務時間、休暇等及び職務専念義務の特例に関する条例案

子ども、子育て支援新制度の開始に伴う所要の改正。

◆課設置条例及び総合支所設置条例の一部を改正する条例案

◆町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例案

◆手数料徴収条例の一部を改正する条例案

◆行政手続き条例の一部を改正する条例案

◆就学指導委員会設置条例の一部を改正する条例案

◆児童館の設置及び管理条例の一部を改正する条例案

◆放課後児童クラブに関する条例の一部を改正する条例案

◆教育委員会教育長の給与及び勤務時間等に関する条例を廃止する条例案

就学時のみならず、障がいのある幼児児童生徒に対する早朝からの一貫した相談、教育支援のため所要の条例改正。

◆町地域保育所設置条例の一部を改正する条例案

◆児童館の設置及び管理条例の一部を改正する条例案

◆放課後子どもセンターの開設に伴う所要の改正。

◆町立保育所の設置及び保育の実施に関する条例の一部を改正する条例案

◆特別職の職員で非常勤のものの給与に関する条例の一部を改正する条例案

◆介護保険法の一部改正に伴う関係条例の整理に関する条例案

子ども、子育て支援新制度の開始に伴う所要の改正。

◆特別職の職員で常勤のものの給与に関する条例の一部を改正する条例案

◆町立保育所の設置及び保育の実施に関する条例の一部を改正する条例案

◆指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例案

◆町道路占用料徴収条例の一部を改正する条例案

◆町行政財産使用料徴収条例の一部を改正する条例案

◆介護保険条例の一部を改正する条例案

◆介護保険条例の一部を改正する条例案

◆放課後児童クラブに関する条例の一部を改正する条例案

◆介護保険法の一部改正に伴う関係条例の整理に関する条例案

第34号



ようこそ むかわ町へ（新規就農者）

平成26年度補正予算

注目！地域活性化・地域住民生活等支援交付金

総額 8千860万円

国の地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金(6千142万円)と道の地域ふれあいプレミアム付商品券発行促進事業補助金(500万円)を主な財源として、12の事業を行います。

質疑

【各会計補正予算】

	事業費(単位:万円)
○消費喚起関係	3千610
地元消費活性化事業補助金	3千250
あんしん住宅リフォーム助成	360
○計画策定関係	1千000
地方版総合戦略策定事業	
○商工観光振興対策	1千080
食による観光まちづくり事業補助金	750
起業力耕上促進事業補助金	200
広域交流圏活性化事業負担金	130
○農業担い手支援対策	2千140
むかわ町地域担い手育成センター補助金	1千200
新規就農促進対策補助金	900
農業体験受入事業	40
○子育て・教育環境等対策	1千030
放課後ステップアップ事業	
学習環境用備品整備事業	
不妊治療助成事業	

○総務費
大松紀美子議員
地域創生事業
の業・地域創生事業
デル事業は、「町内飲食店等で
食べられるワンコインメニュー」

の提供等」としていますが、
もつと具体的に。
鎌田晃産業振興課主幹
アム商品券の利用実績が飲食店
では低かったことから、てこ入
れを図りたい考えです。たとえば
00円のメニューを500円で8
食べられ、差額を町が負担する
形です。現在、具体的な検討を

は一回最大50
まぐりチケット 食べ
多角化支援事業 業と旧地域産業
多角化支援事業 起業力促進事
の違いは。
鎌田主幹 食べ
の説明を。
地域創生事業・
起業力促進事
地域資源の付加価値向上、新たな特産品や産業の創出、新規
起業促進等への支援

日高との交流で
すが、両町です
で取り組ま
す。観光、食
など広域で取り
組みを進め考
えです。

今村繁吉産業振興課長
平取・
北村修議員 地域創生事業の開
始はいつか。またむかわ・日高・
平取広域交流圏活性化協議会と
の連携の目的は。
石川英毅総務企画課主幹 事業
開始は4月からすぐ出来る事業
と新たに取り組む事業がありま
す。観光、食
など広域で取り
組みを進め考
えです。

しているところです。

○地元消費活性化事業補助金

プレミア率30%の商品券発行事業に係る経費の補助

○あんしん住宅リフォーム助成

省エネ、バリアフリー住宅リフォーム工事、太陽光発電システム設置工事

○食による観光まちづくり事業補助金

町内飲食店等で食べられるワンコインメニューの提供等

○起業力耕上促進事業補助金

地域資源の付加価値向上、新たな特産品や産業の創出、新規起業促進等への支援

○放課後ステップアップ事業

子どもセンター備品の整備

○学習環境用備品整備

小学校のデジタル教科書を整備

0円程度で500万円。印刷費、
広告費、事務費で716万円で
あります。起業力耕上促進事業補助金
は1事業あたり100万円と拡
大し進めます。
今村課長 起業力耕上事業は、
今までの旧多角化支援事業にプ
ラスし、むかわの特産物、農産
物でなくとも、補助の該当にな
ります。

○民生費

北村議員 介護保険特別会計繰り出し金906万9千円の減額は、介護保険支払準備基金に積み立てるることは出来なかつたのか。

大久保利裕町民生活課長 介護保険法では、一般会計からの繰り入れは12・5%と決まつています。基金積み立ては適当でないと考えます。

大久保課長 逼迫する実態は把握していません。

厚生病院のケアマネジャーだけでは退院後の生活サービスなど、カバーが出来ていません。

今後、医療地域ケアシステムの中で、医療と福祉の連携がこれまで以上に求められることから、医療ソーシャルワーカーのシステムの検討が必要と考えます。

採択された意見書

- 農協関係法制度の見直しに関する意見書
- TPP交渉等国際貿易交渉にかかる意見書

不採択となつた意見書

- 介護報酬引き下げを撤回し、介護保険制度の拡充を求める意見書

● 住民の安全・安心を支える「国の出先機関」の拡充を求める意見書の提出を求められる請願

に意見を上げるのは当然の立場から賛成とします。

☆言葉の解説

地元力耕上促進事業補助金
「まちづくり耕上促進事業補助金」と「起業力耕上促進事業補助金」の2つを柱に、新たなまちの活力を生み出していく取り組みを支援していく事業

○諸支出金

北村議員 一年前、国保事業で一般会計から国保会計の基金に繰り入れ措置をした経過があり得ることですが、今段階で、約5千万円の基金があり、繰り入れる状況にはありません。

大松議員 公営企業・病院会計への支出金ですが、厚生病院の療養病床の廃止によると思うが高齢の患者への度々の退院勧告があり相談を受けました。

入院患者の実態について知つていますか。

また、厚生病院への、医療ソーシャルワーカーの配置などの考えは。

北村議員 一年前、国保事業で一般会計から国保会計の基金に繰り入れ措置をした経過があり得ることですが、今段階で、約5千万円の基金があり、繰り入れる状況にはありません。

渋谷昌彦副町長 将来的にはあり得ることですが、今段階で、約5千万円の基金があり、繰り入れる状況にはありません。

大松議員 今後は少しでも早く出動できるよう務めます。

道道の除雪委託業者との連絡を取り合い、町の業者へ指示をするよう務めています。

大松議員 今後の雪は水分を含み除雪に苦労が多く、苦情も寄せられました。

野田省一議員 趣旨については理解できるが、このままの文章で無責任な対案のない意見書を議会として出すことは適さないと考えます。

為田雅弘建設水道課長 今回の雪は降り始めの時間が遅く対応が遅れ申し訳なく思います。

玄関先の除雪も、小型ショベルでの対応に務めましたが、回りきれず苦情もありました。

【反対討論】

野田省一議員 趣旨については理解できるが、このままの文章で無責任な対案のない意見書を議会として出すことは適さないと考えます。

国会で充分議論の場を持つことを願っていることから反対とします。

北村修議員 町は、第6期計画の保険料も、準備基金を取り崩し、軽減対策をとりました。

介護報酬が引き下げることで、町のサービス事業者はどうなるのか、非常に頭の痛い問題との発言もありました。

地方議会が住民の声として国



甘くな～れ（穂別メロンの定植）

Q&A

ここが 聞きたい!!

5人の議員から一般質問がありました。

※一般質問のコーナーは質問者によって作成しております。

西幸宏総務企画課主幹 庁舎全体で700万円ぐらいで、費用も掛かるところです。庁舎の改修も含め調査を行います。

山崎議員 一度に庁舎全体を考えるとできないが、部分的に分けてやると負担も少なく出来るのではないか、また、数年かければ基本料金も下がるが考えは。

Q 仁和会館の玄関をフード構造にする要望意見等をふまえて

A 自治体からの要望意見等をふまえて

山崎議員 本庁舎内の照明のLED化を進め、より一層の節電対策と職場環境の改善、町民にやさしい改修をする考えは、竹中喜之町長 安定器の切り離し工事も含めて初期費用、現状と今後に向けての維持バランスがあり、比較調査を進めていきます。

山崎議員 一度に庁舎全体を考えるとできないが、部分的に分けてやると負担も少なく出来るのではないか、また、数年かければ基本料金も下がるが考えは。

奥村誠治総務企画課長 考え方としては、実施という方向性を示唆した内容になつていています。

奥村誠治総務企画課長 金額ですが、工事費として積算し、諸経費等々が含まれて、一定の金額になつてしまします。



LED化で3割から6割位の電力量の削減が見込まれるので、調査比較していきます。

山崎議員 2点ほど確認します

が、1階の一部などの分割実施についてと、工事費について、私が業者から伺っている金額ではかなり違いがありますが。

奥村誠治総務企画課長 考え方としては、実施という方向性を示唆した内容になつていています。

奥村誠治総務企画課長 金額ですが、工事費として積算し、諸経費等々が含まれて、一定の金額になつてしまします。

Q 仁和会館の玄関をフード構造にする要望意見等をふまえて

A 自治体からの要望意見等をふまえて

山崎議員 一度に庁舎全体を行つて行くことが、最小の経費になるのか、いろんな手法も考えられ、町長の方で比較検討をします。

西幸宏総務企画課主幹 庁舎全体で700万円ぐらいで、費用も掛かるところです。庁舎の改修も含め調査を行います。



暖かくしてね（仁和会館）

Q 庁舎内照明のLED化を比較調査をし実施の方向で

A

立派な木造の骨組みがあるわけですから、集落センターのよくな玄関フード構造に改修する考えは。

渋谷昌彦副町長 平成26年に玄関先の防風カーテンより上部吹き抜けの部分にアクリル板を設置しました。今後自治体からの要望、意見等をふまえて、調査をしていきます。

渋谷昌彦副町長 平成26年に玄関先の防風カーテンより上部吹き抜けの部分にアクリル板を設置しました。今後自治体からの要望、意見等をふまえて、調査をしていきます。

しかし、異常発生とは捉えていません。今後、対策や駆除方法は、広報や情報端末を活用し、情報提供を図っていきます。

渋谷昌彦副町長 平成26年に玄関先の防風カーテンより上部吹き抜けの部分にアクリル板を設置しました。今後自治体からの要望、意見等をふまえて、調査をしていきます。

Q 対策や駆除方法は、広報や情報端末を活用し

A 対策や駆除方法は、広報や情報端末を活用し

立派な木造の骨組みがあるわけですから、集落センターのよくな玄関フード構造に改修する考えは。

田口博地域振興課主幹 根本的な解決は難しい害虫です。

田口博地域振興課主幹 今後、多少補助的な対策・情報は、広報や情報端末を活用し、情報提供を図っていきます。

田口博地域振興課主幹 今後、多少補助的な対策・情報は、広報や情報端末を活用し、情報提供を図っていきます。

A	新年度早期に周知・募集します
	地元力耕上事業スケジュールは ③地域資源の発掘、さらにまちの魅力の創出の取り組みを支援する夢づくり支援事業です。スケジュールは、新年度早期に要綱を整備し、町広報を通じ皆さんに周知、募集を図り、事業を開始していく予定です。
野田省一議員 新たな施策として地元力耕上促進事業の中で、まちづくり耕上促進事業、起業力耕上促進事業の補助制度が創設されましたが、具体的な内容、スケジュールについて。また、起業力耕上促進事業については、貸付だけではなく、補助金として給付する方法、既存企業への事業拡大についての対応についての考えはありますか。	また、起業力耕上促進事業は過去の実績を検証し、従前の農林水産物の活用に限定せず、まちの特色や地域資源を活用した新たな事業の展開、国産品加工などの開発、増産、販路拓開、販売促進に関する経費等まで支援を広げ、新たな起業を展開する事業者の負担を軽減する制度となっています。
竹中喜之町長 まちづくり耕上促進事業は、3つの事業メニューで、 ①鶴川穂別両地区で共同の一体感のある取り組みを支援するための両地区共同事業 ②町民提案型で地域参加型の協働の取り組みを支援するための提案型の芽だし事業	野田議員 起業力促進事業で、補助額、限度額を拡大する考えはありますか。
鎌田晃産業振興課主幹 补助金はこれまで、1事業あたり30万円以内でしたが、今後は、1事業あたり100万円以内と拡大し、新たな事業、PRを行う部分についても、助成を考えてい	

七

Q わる子育て支援はどう変

野田議員 改正されたごども子

育て関連3法によつて、本町においてそれぞれの地域での支援

て支援事業計画」の中で個々の実施内容及び時期というのを示します。

野田議員 常時雇用できるよう
な体制作り、また広報などを通
して、法定雇用率等現状を公表
するなど、今後の考え方は
西幸宏 総務企画課主幹 人數の
公表は、個人が特定される恐れ
もあり、一定雇用率は問題あり
ません等の表記で公表は考えま
す。また、職員採用試験の募集
要項の中にも、身体に障がいを
有している方についてという表
記を改めて記載しました。



楽しいなあ（放課後子どもセンター）

Q 障害者雇用率制度の遵守を

財政的、体制的な問題等もありますが、穂別小学校の給食センターの改築等のタイミングで整備も考えられますが、人数の推移を見ながら、規模を含めて検討、調査を進めて行く方向と考えて います。

Q 障害者雇用率制度の遵守を

野田議員 改正されたことでも子育て関連3法によって、本町においてそれぞれの地域での支援体制など時期を含めて改正内容は。

竹中町長 町全体で一体感のある子育て支援の質の向上と、量の確保が大切と考え、地域による差のないような子育て施策の一元化を図り進めて行きますが、現実として地域の実情により、実施時期の違いが出てくる場合があると考えています。

施策の主要内容は

①保育料、子育て支援医療費還元事業などの子育て世帯の負担の軽減。

②保育所、認定こども園の特定教育、保育施設、児童クラブの充実、運営時間の延長等の実施

③子育て支援センターの充実による一時預かり保育事業の実施

④子育て情報のパンフレット作成やホームページを活用した情報発信の実施、子育てコンシエルジュ等の子育て支援サービス相談員の試行。

⑤放課後子どもセンターによる

放課後児童クラブと放課後子ども教室の一体的提供です。

5人で、法定雇用率を乗じた必要雇用者数は6人となり、現在のところ法定雇用率は、問題ありません。

Q 公共施設管理計画は統廃合も視野に

A 施設の運営状況等の実態調査をして



ています。

また、新電力導入については、事業者などからの聞き取り調査を行い、50キロワット以上の高圧契約施設の学校や体育館など23施設について削減効果を試算したところ、年間約200万円の削減効果があり、27年度中の導入目標に取り組んでいきます。

三上純一議員 合併により特例措置されてきた交付税は今後減額されていきます。

一方で公共施設の維持管理経費は増え、大きな財政負担となります。これから策定する「公共施設等総合管理計画」は統廃合も視野にいれた計画が不可欠です。

三上議員 公共施設の維持管理上、学校や高齢者の利用施設は修繕の優先度は高いと思いますが。

また、富内生きがいセンターは土砂災害警戒区域になっていますが。

渋谷昌彦副町長 施設の管理者が目視等で調査し、計画的に維持修繕をしてきました。

竹中喜之町長 施設の老朽化は大きな課題です。

町有施設の全体の建物の利用、運営状況、コスト等の実態を調査し、27年度を初年度として公共施設等総合管理計画をまとめ

想定しています。

Q 大規模地震発生時の被害想定について

A 可能な限り減災対策

三上議員 道が公表した大規模地震発時の被害想定についてむかわ町が震源直下として大きな被害が発生すると公表されました。どのような説明を受け、どう対応しますか。

また、非常用食料備蓄の現状と旧鵡川河川事業所を防災備蓄倉庫として利用が可能としますが、機能の内容は。

三上議員 公共施設の維持管理上、学校や高齢者の利用施設は修繕の優先度は高いと思いますが。

また、富内生きがいセンターは土砂災害警戒区域になっていますが。

渋谷昌彦副町長 施設の管理者が目視等で調査し、計画的に維持修繕をしてきました。

竹中喜之町長 施設の老朽化は大きな課題です。

竹中町長 北海道防災会議での専門委員会が発表したものであり、地理的状況における警鐘として受け止めています。

具体的な内容についての説明は受けいませんが、可能な限り減災対策を講じてきます。

また、備蓄用品は発電機等のほか毛布650枚、非常食は6000食を保有。今後も計画に沿って毎年購入、更新していく

ます。

河川事業所については一部棚付48mについて1月に覚え書きとして締結し、すでに備蓄用品の一部を保管しています。

三上議員 新たな防災倉庫を計画していますが、既存施設活用を前提に検討しては。

また、富内生活館を防災機能を備えたものにする計画ですが、どのように想定していますか。

奥村誠治総務企画課長 既存施設活用の方向で検討しています。

三上議員 新たな防災倉庫を計画していますが、既存施設活用を前提に検討しては。

また、クリーニング作業は5年程度と推測していますが、27年度は1名増員し4名体制で実施し、少しでも早い作業の進行を図っていきます。

竹中町長 仮称ですが「恐竜化石の郷づくり構想」としてまとめ、新規に採用する地域おこし協力隊や北大総合博物館と連携して進めていきます。

また、クリーニング作業は5年程度と推測していますが、27

年度は1名増員し4名体制で実施し、少しでも早い作業の進行を図っていきます。

三上議員 化石が含まれる岩石は約6トンあり、今まで約10%をクリーニングされている状況です。もつと人員増員や機械等の工夫をしては。

阿部勉教育振興室主幹 今後の進展状況を見ながら検証していきます。

Q 恐竜化石クリーニングの増員を

A 1名増員、4名体制で実施

三上議員 恐竜を活かした町づくりは財政的な課題もあります。

地方創生制度と総合戦略について、どのようなイメージをもつていていますか。

また、化石クリーニングの今後のスケジュールは。

竹中町長 仮称ですが「恐竜化石の郷づくり構想」としてまとめ、新規に採用する地域おこし協力隊や北大総合博物館と連携して進めていきます。

また、化石クリーニング作業は5年程度と推測していますが、27

年度は1名増員し4名体制で実施し、少しでも早い作業の進行を図っていきます。

三上議員 化石が含まれる岩石は約6トンあり、今まで約10%

%をクリーニングされている状況です。もつと人員増員や機械等の工夫をしては。

阿部勉教育振興室主幹 今後の進展状況を見ながら検証していきます。



慎重に、慎重に (化石クリーニング作業)

慎重に、慎重に (化石クリーニング作業)
奥村誠治総務企画課長
既存施設活用の方向で検討しては。
また、富内生活館を防災機能を備えたものにする計画ですが、どのように想定していますか。

三上議員 化石が含まれる岩石は約6トンあり、今まで約10%をクリーニングされている状況です。もつと人員増員や機械等の工夫をしては。

阿部勉教育振興室主幹 今後の進展状況を見ながら検証していきます。

Q 地方総合戦略策定は

A 本町の特徴を活かした取り組みに



北村修議員

地方創生とした地方の経済対策として生活交付金の活用、地方創生先行型での地方総合戦略作成について、

①その方向性、取り組みは。

②主な点で人口減対策、人材育成を一次産業中心とあるが、具体的な内容は。

③地域資源活用事業でペレット事業の拡大などの取り組みは、交付金活用のプレミアム商品券では5千円程度の少額から実施などを伺います。

竹中喜之町長 ①地方総合戦略の策定は、3つの施策を基に特徴や課題の分析。本町の特性を盛り込んだ中長期を含めた目標を設定し、効果の検証をしながら実施していきます。

②補正予算での新規就農対策などを

どを行なながら27年度中に計画を策定していきます。
鎌田晃産業振興課主幹 ③商工会の方と協議の中で精査していきます。

Q コミュニティ施設など配置で商店街活性化を

北村議員 廃業・閉店が進む商店街に核となる対策としてコミュニティ施設など、高齢者、子育て世代のふれあいの場所確保を検討してはどうか。

竹中町長 空き店舗など衰退が目立つ状況です。商品券発行での地域消費の活性化などで支援します。また、飲食店への食べまくりチケット活用、起業力耕上促進事業を推進していきます。個店が抱える課題を商工会等と協議、調査していきます。

Q 介護保険事業は相互扶助が大事と考えますが

A 有料老人ホーム等の増加など給付金の増が避けられず改正した

北村議員 第6期介護保険事業

①保険料200円の引き上げ内容は。

②要支援の方が特養に入所できないなど、多くは認知症を持つ方であり対応は。
③要支援者が保険から外されれるが在宅支援でのヘルパー体制など、どうなつていただきますか。

竹中町長 ① 第6期計画の最終年に段階

大友篤産業振興課主幹 事業者が、道への申請前に町と環境保全と林地の適切な管理についての2本の協定を結び、適切に管理していきます。

③地域支援センターに専門職をおき対応します。在宅支援は、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供されるケアシステムの構築を進めていきます。

シャキシャキレタス（レタス出荷）



Q 学校給食を無料にし、人口減対策を

A 現在のところ、無料化は考えていません



大松議員 給食費無料化の費用は年間約2700万円です。

合併後も減り続け2月末現在900人を切っています。

人口流失を止め、移住定住人口を増やす対策として、「給食費を無料」にし、「18歳まで医療費が無料の町」、「少人数学級を実施している町」で、「子育て支援充実の町」の発信を。

竹中喜之町長 定住促進、子育て支援策で給食費無料化を制度化している自治体が増加していることは承知しています。

給食費については、学校給食検討調査会の調査意見を待つところですが、出来るだけ安価で安心な給食提供に努める考えです。

ランニングコストは。
②給食開始時期を平成29年度当初からの実施に。
③アレルギー食の対応は。
④食材調達は、直営方式での地場産品活用は。

⑤教育推進の策定の考えは。
阿部博之教育長 ①については学校給食検討調査会で検証しますが、学校給食基本計画で示している委託方式をベースに調査会に諮りたいと考えています。

②給食センターの建設工事が平成28年度末と想定しており、諸準備から、29年度夏休み明けからと考えています。

③施設的な問題はなく、保護者との協議や、他町の状況を検証し、適切な対応をします。

④出来るだけ、地元産品を取り入れていく方針です。

⑤教育推進計画の策定は努力規定であり、町全体の計画になります。ため、教育委員会の立場では答えられません。

竹中町長 まずは給食の確実な実施に努めたいと考えています。無料化は人口減対策の一つとして否定するものではありませんが、現在すすめている子育て環境づくり、支援づくりの着実な進行を考えています。

Q 学校給食は直営方式で

A 委託方法をベースに検討調査会に諮ります

大松議員 学校給食法では7つの目標を挙げています。

これから始まるむかわ町の学校給食を、どのような内容にしていくかは大きな課題です。いくつかについて伺います。

①運営方法は直営方式が望ましいと考えます。直営方式、委託方式のメリット、デメリット、

式として、基本計画では520

0万円程度と示しています。
②給食センターの建設工事が平成28年度末と想定しており、諸準備から、29年度夏休み明けからと考えています。

③施設的な問題はなく、保護者との協議や、他町の状況を検証し、適切な対応をします。

④出来るだけ、地元産品を取り入れていく方針です。

⑤教育推進計画の策定は努力規定であり、町全体の計画になります。ため、教育委員会の立場では答えられません。

⑥このほか北海道公表の「大規模地震発生時の被害想定」について質問をしています。

⑦紙面の都合上割愛させていただきます。

大松議員 費用の効率性・財政的なことから委託方式でとしますが、給食は

教育の一環です。

子どもたちにとり、どの方式が良いかとどう点で考えるべきでは。

委託方式では、加工食品や冷凍食品が多くなり、安心安全な地場産品の活用もある

難しいという実態があると聞いています。

①運営方法は直営方式が望ましいと考えます。直営方式、委託方式のメリット、デメリ

ット、



今度は1年生（田浦ひまわり保育所卒園式）

行つてほしいが。
阿部教育長 委託方式は、食育を委託するわけではなく、調理業務の委託です。

委託契約の中で、食材については、町の考え方を伝え、協定の中で確約をとつていく考えです。

このほか北海道公表の「大規模地震発生時の被害想定」について質問をしています。

紙面の都合上割愛させていただきます。

阿部教育長 委託方式は、食育を委託するわけではなく、調理業務の委託です。

平成27年度

各会計予算審査特別委員会

3月16日から3月18日までの3日間で審査し、認定すべきものと決定。なお、委員会は議長を除く全議員です。（委員長 津川 篤 議員）

一般会計ほか6件の会計予算に対しても、
124件50項目の質疑を行いました。

【主な審査事項】

◆一般会計歳出

- ◆職員研修事業
- ◆職員住宅等維持管理事務

山崎満敬委員 屋根の修繕ですが、元請けは地元ですが施工業者は地元ではないと聞いています。なるべく地元の業者が受注できる方法はないのか。

大松紀美子委員 公務員としての規範の遵守について、職員研修はどうのように行われているのか。

西幸宏総務企画課主幹 内部講師で接遇研修を計画しています。

質 疑

◆地域情報施設管理運営 事務

- ◆ふるさと納税運営事務
- ◆合併記念事業

為田雅弘建設水道課長 元請けとの施工契約で決定されたと思いますが、基本的には極力町内業者と言うことで話をしています。

野田省一委員 ふるさと納税の今後の予測と、また使用料100万円の用途について。

合併記念事業でイメージキャラクター制作費20万円について。

質 疑

◆ふるさと納税運営事務

◆合併記念事業

三上純一委員 字や写真が小さく、限られたページ数の中で工夫されているが、予算的なページ数等考えてみては。

石川英毅総務企画課主幹 これまでの18ページを20ページに増やし見やすい広報作りと言うことで今回予算措置をしています。

◆広報活動事業

質 疑

◆広報活動事業

トを利用してのクレジット決済の使用料です。
奥村総務企画課長 イメージ、絵柄の応募への報償費です。町のみなさん、特にお子さんの柔らかい発想を期待しています。来年3月の記念式典に間に合うよう作り上げたい。

奥村総務企画課長 イメージ、絵柄の応募への報償費です。町のみなさん、特にお子さんの柔らかい発想を期待しています。来年3月の記念式典に間に合うよう作り上げたい。

奥村総務企画課長 町民憲章は、町民参加を頂きながら町づくり委員会の中で答申をいただくと言ふことを基本に考えています。

奥村総務企画課長 町民憲章は、町民参加を頂きながら町づくり委員会の中で答申をいただくと言ふことを基本に考えています。

◆まちづくり耕上促進事業 ◆町づくり推進事業

質 疑

◆まちづくり耕上促進事業 ◆町づくり推進事業

質 疑

北村修委員 どんなことが活用できる範囲になるかが非常に解りづらいと思うが。
◆まちづくり基本条例は町の憲法の位置づけで作つたと捉えてい

星正臣委員 避難所のテレビ放送で、デジタル化の対応は。

奥村誠治総務企画課長 優先的にデジタル化をはかつてきた経緯があり、地域の会館を利用せざるを得ない所も昨年出てきています。早急に、係る自治会等と相談しながら対応を進めています。

佐藤守委員 今後どのような方法で町民憲章作りを進めていくのか。

石川総務企画課主幹 特色ある



栄養満点！いい香り（ニラ出荷）

西総務企画課主幹 最近納税制度の変更などのニュースもあり、足踏み状況を感じており、魅力的な情報発信等行っています。また、使用料は、インターネット

野田省一委員 ふるさと納税の今後の予測と、また使用料100万円の用途について。

西総務企画課主幹 特色ある

◆特色ある地域づくり事業

◆特色ある地域づくり事業

ます。そこに町民憲章を載せる
と難しい点があると思つています。
すが。

石川総務企画課主幹 要綱整備

の中で分かりやすいものを再度
町民へ公表していきます。

奥村誠治総務企画課長 精神的
であり心の部分であり、また、
日々の生活の目標であり生活の
中に溶け込んでいくようなもの
が必要ではないかと考えていま
す。

◆まちづくり耕上促進事業

質 疑

山崎真照委員 地元力耕上促進
といろいろ事業がなされるが人
間が一つになっていくためにも、
両地区の思いをいろんな形の中
で汲み取つてこれから先の町づ
くりに役立てていく考えは。

竹中喜之町長 あくまでも引き
続きオールむかわとしての町づ
くり、持続性をもつた町づくり
オールむかわで努めます。

◆自治活動促進事業

質 疑

三上委員 地域集会施設等の補
助金の内容は。

石川総務企画課主幹 施設の補
修や取り壊し、備品の購入など、
全町的な支援の仕組みとして新
規に制度化を図りたいという内
容です。

基本的な補助率は2分の1を
想定していますが、地域の負担
も出るので要綱を制定します。

◆安全・安心対策事業

質 疑

小坂利政委員 いろんな詐欺が
頻繁にニュースに出ています。

町民に対する啓蒙・注意喚起を
含めた対策も必要と思うが。

大久保利裕町民生活課課長 地
元の交番の方と対象者をリスト
アップして、一緒に回つて注意
喚起をする新たな取り組みを考
えています。

◆四季の館管理運営事業

質 疑

大松委員 大規模改修で全体が
示されていません、全体として
どういう修繕が必要か。

鎌田晃産業振興課主幹 5ヶ年
で2億5千万ほどの経費が修繕
等で係ると考えています。毎年
5千万以内の中で緊急を要する

ものから調整しながら30年まで
に大規模改修を図つていきます。
変わることも一つの手法と感じ
たところでです。

◆こども園運営事業

質 疑

大松委員 さくら保育園一時預
かりの予定は。

萬純二郎町民生活課主幹 子育
て支援センターの拡充で進めま
す。穂別地区は1年をかけ、一
時預かりが出来るよう進めてい
きます。

◆衛生費

質 疑

小坂委員 平取町外衛生施設組
合の負担金で、均等割と人口割
の比率分配で、平取、日高、む
かわの割合配分の検証をしたこ
とがあるのか、また、人口比率
割合が高く現状に合っています
か。

奥村総務企画課長 経費の20%
は均等割で、80%は国勢調査人
口に基づく人口割りです。調べ
ますと、本町のゴミの排出量は、
町民皆様の努力により年々減少
しています。ゴミの排出量に応

じて負担をしていくことに組み
られない状況です。

◆農林水産費

質 疑

佐藤委員 多面的機能支払交付

金、畠地の中には休耕田も含ま
れていますか。
成田忠則農業振興課主幹 地目
が水田、畠地、草地であれば交
付されます。転作されている部
分についても同様です。

◆農業委員会費

質 疑

北村委員 法律化が揺れ動いて
いますが、公選制の見通しにつ
いて。

田所隆農業委員会事務局長 ま
だ国会に法案が提案されています
が、骨子として出されている
中での判断、農水省幹部の意見
を参照しますと、選挙制度の廃
止と同時に議会推薦、団体推薦
の選任制度も廃止にすると。新
たに議会の同意を要件とする市
町村長の任命制に移行し、今年

ますが、はつきりしたことは言
えない状況です。

◆地球体験館管理運営事業

質 疑

山崎(満)委員 預算増額の要
因と地球体験館の今後の方向性
について。

阿部勉地域振興課主幹 電気料
金の値上げと、長年経過した事
により修繕が増えたことです。
竹中町長 公共施設については
実態を見定めながら、有効活用、
統廃合、長寿命化を公共施設計
画を作ります。



なかよくしてね（中央小入学式）

【土木費】

◆道路維持費

質 疑

星委員 町道等パトロール業務の基準は。

山本徹 地域経済課主幹 通常パトロール業務は、年4回で、うち2回は重点的な箇所を町が指定して目視で回っています。緊急的な部分は、維持業務の中で対応しています。

◆町営住宅整備事業

質 疑

中島勲 委員 総事業費に対する

国や道への依存が高く、入居条件がきびしくなる懸念がありますが。

為田建設水道課長 基本的に公

當住宅は、国の基準で家賃が決められています。他に本人所得によって分かれています。新築住宅は基準単価が高く、所得が低い方でも2~3万円台と想定されます。これから算定して入居希望者に示します。

【教育費】

◆山村留学支援事業

質 疑

佐藤委員 事業の見通し、また、家族との交流については。

金本和弘 教育振興室長 3家族を見込み予算付けしています。

今年は、2家族の予定です。

交流に関して、昨年は通年を通して田植えや餅つき神社のお祭り等積極的に参加しています。

◆博物館管理運営事業

質 疑

中島勲 委員 博物館に恐竜の実

物大の骨格復元図がありますが、四季の館の正面にでも同じ物を貼ると、一般の人にも徐々に浸透していくと思われるが。

山岡支所長 早急に出来ることであれば、内部検討して取り組みたいと前向きに考えています。

介護保険特別会計

質 疑

大松委員 給付費の準備基金全

てを繰り入れする方法、又は他の町のように一般会計からの繰入で保険料を抑制する方法などで、保険料200円の引き上げをしない選択は考えましたか。

大久保町民生活課課長 今回、国より、この6期計画では、2025年までの認定者の推計なども計画に盛り込む指示があり、基金は6期だけではなく、6期

質 疑

野田委員 本年度は、大型事業に関わる年でもあり財政フレームの見直しは。

奥村総務企画課長 財政フレームを策定した段階では、見直しの予定はありませんが、地方交付税の低減がわからないところもあり、国の動き等々を見ながら、必要であれば見直しの可能性は否定するものではありません。

竹中町長 一般財源の投入で保険料の軽減は現段階で無いと考えています。

病院事業会計

質 疑

北村委員 鶴川厚生病院の27年

度の実施予算では、経費を相当低く見込み、外

来患者が若干伸びる計算をして

いるようですが、どのような協議をしたのですか。

行政として厚生省を、かかる

信頼される病院

としてのアピー

ルはどのように実施していますか。



孫のお話しかな？（慶寿苑）

書をもとに協議し作成しています。こ

の程度の額については基金を留

保するのが適当と判断していま

す。指定管理は24年から10年間

の財政の見通しを示す中で議会

でも協議されています。考え方

厚生連とは一定の理解のなかで

協議しています。

信頼される病院としての取り

組みは、意見箱など設けたり、

広報で各セクションにいる方を

紹介していくような取り組みを

はじめていました。

平成26年度活動状況

平成26年4月23日（現任期開始）～平成27年3月31日の1年間での議員の活動状況を報告します。

○各委員会等出席状況

	定例会	臨時議会	全員協議会	議会運営委員会	議会広報委員会	常務委員会	厚生文教委員会	常産業建会設	特予算委員会	別算審査会	特決別算委員会
委員定数				6	7	7	6	6	13	12	
開催日数	9	4	6	14	11	12	11	11	5	4	
山崎満敬	9	4	6	○14	◎11	11			5	4	
佐藤守	9	4	6	14	11			◎11	5	4	
中島勲	9	4	6		11	11			5	注3	
大松紀美子	9	4	6		10	12			5	4	
三上純一	9	4	6	◎14	11			○11	5	4	
星正臣	8※	4	5	14	○11			11	5	4	
長谷川健夫	5※	4	5	12		○10			○4	○4	
小坂利政	8※	4	6					9	5	4	
山崎真照	8※	3	5				9		5	4	
津川篤	9	3	5	12		◎12			◎5	◎4	
北村修	9	2	6					10	5	4	
木下隆志	8	4	4			12			5	3	
野田省一	8※	4	6	(14)注5	11			10	5	4	
三倉英規	9	4	6	(14)	(6)	(12)	(6)	(6)	(5)	(4)	

注1 ◎は委員長、○は副委員長になります。

注2 () は、委員会に所属していない議員の出席回数を示しています。

注3 決算審査特別委員会は、監査委員併任のため中島議員は除外しています。

注4 議長は、すべての委員会に出席することが認められています。

注5 議会運営会の決定で副議長は、出席することが認められています。

※ 大雨災害のため9月定例会の1日目は、安全を考慮し、交通に支障のない議員のみ出席し、開会宣言後すぐに休会としています。

【定例会】

- 審議した議案数
- 町長から提出
- ・議案 66件
- ・同意 4件
- ・報告 5件
- ・認定 7件

- 議員から提出
- ・発議 1件
- ・認定 7件
- ・意見書 17件
- ・一般質問 22名
- 傍聴者数 合計 48名

／
64項目

【臨時会】

- 審議した議案数
- 町長から提出
- ・議案 12件
- ・同意 6件
- ・承認 1件
- ・選挙 5件

【全員協議会】

- 協議した項目
- 農産物の市場動向について
- 観光振興の今後の展望について

【産業建設常任委員会】

- 調査した項目
- 町長から提出
- ・議案 12件
- ・同意 6件
- ・承認 1件
- ・選挙 5件

【総務厚生文教常任委員会】

- 調査した項目
- 子育て環境の現状と課題について
- 恐竜化石発掘に関する件について
- シルバーハウジング建設計画に関する件
- 介護保険制度の改正について
- 放課後子どもセンターについて

- 改選に伴う委員会体制等
- 東胆振広域圏における定住自立圈構想について
- むかわ町議会災害時行動の手引き制定について
- 民間借家等緊急促進事業に関する件について
- 議会報告会に関する件について
- 政策実行計画について
- 太陽光発電の状況について
- 教育施設整備事業の状況について
- シシャモふ化場建設計画に関する件について
- 商店街の現状と課題について

【議会運営委員会】

- 協議した項目
- 定例会に関する件
- 議会報告会に関する件
- 防災に関する件

- 子育て支援住宅の検証に関する件について
- 農産物の作況調査に関する件について
- シシャモふ化場建設計画に関する件について
- 商店街の現状と課題について

議会を傍聴しませんか？

議会はどなたでも傍聴出来ます。
一般質問や議案審議の様子を目と耳で感じてみませんか。

くわしくは
議会事務局へ
TEL 42-2486



町民の「こえ」募集

議会を傍聴した感想や町議会へのご意見、議会だよりのご感想など議会へのあなたの「こえ」をFAX・郵送でお寄せください。

尚、お寄せ頂いたご意見、ご感想は議会だよりの町民サロンコーナーで匿名にて掲載させていただくことがございますのでご了承ください。

議会事務局 住所 〒054-8660

むかわ町美幸2-88

FAX 42-4994

－是非、町民皆さまの「こえ」をお聞かせください－

【議員として27年以上】
写真上段右から
・小坂利政議員

全国町村議会議長会から地方
自治の発展に寄与貢献されたと
して、7名の議員が表彰されました。

議員表彰



- ・山崎真照議員
- ・津川篤議員
- 【議員として15年以上】
以上3名
- ・星正臣議員
- ・三倉英規議長
- ・野田省一副議長
- ・長谷川健夫議員（体調不良のため表彰当日欠席）
以上4名

委員会報告

総務厚生文教常任委員会

子育てしやすい 町づくりのために

議員からは、議会報告会で子育てについて町民から提案のあつた内容を基に、一時保育の実施、保育料を含めた育児に係る負担の軽減について質疑を行つた。

さらに、「むかわ町子ども・子育て支援事業計画」について、実際に子育てをしている

どのような支援ができるかなどの検証・検討内容の説明を受けました。

平成27年4月に実施される子ども・子育て支援に係る新制度の対応に向けて平成26年7月より新たに「子育て支援グループ」が設置されました。

子育て支援グループでは国の制度改正に伴う条例の改正手続を進める一方、保育所等の利用者にアンケートを実施し、子育ての実情と今後の希望する事などの調査を行い、行政として

保護者の希望は取り入れられているのか。町長の子育てに関する施策が反映されているのかなど質疑を行いました。

また、少子高齢化に対して国でも様々な支援が取り組まれてるので、町の支援事業と併せて出来るだけ一人一人の負担を減らす取り組みをして欲しいなどの意見交換を行い、本調査は終了しました。



何つくったの？（わんぱく教室）